
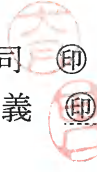




行政視察報告書

2020年1月28日

笠岡市議会議長 殿

(出張者) 議員 天野 喜一郎  議員 大月 隆司 
議員 大本 益之  議員 田口 忠義 

下記のとおり行政視察を実施したのでその結果を報告します。

記

【視察案件】

沖縄県八重山郡与那国町 「離島教育環境改善事業 及び町営熟」について

【視察期日】 2020年1月22日～1月24日(2泊3日)

【視察コース】 笠岡駅 ⇒ 博多駅 ⇒ 福岡空港 ⇒ 石垣空港 ⇒ 与那国空港

⇒ 与那国町 ⇒ 与那国空港 ⇒ 沖縄空港 ⇒ 福岡空港 ⇒

博多駅 ⇒ 笠岡駅

【視察内容】 以下、視察案件ごとに報告

【1】 沖縄県八重山郡与那国町

住 所	〒907-1801 沖縄県八重山郡与那国町字与那国 129 番地
電 話	0980-87-2246
視察案件	離島教育環境改善事業 及び町営熟について
期 日	2020年 1月 23日 (木) 9時30分 から 11時00分 まで
応 対 者	教育委員会 課長 磯部 大輔 様 議会事務局長 米城 資晴 様
視察状況	別紙写真のとおり
訪問施設	与那国町役場

概 要	<p>I. 町の概要</p> <p>1. 人口 1,716 人 2016年(平成28年) 自衛隊与那国駐屯地供給開始以降、隊員及び家族の増となった。 隊員160人 家族90人 計250人 ※自衛隊宿舎については、町の要望で集落3地区に宿舎を建てた。 ※自衛隊により、治安向上、防災力向上、災害時の対応、町の祭り、自衛隊の催しブース等々、安全・安心の向上と賑わいが増した。 ※交付税2.5億円 市民税等0.5億円 計3億円の経済効果あり。</p> <p>2. 面積 29km²</p> <p>3. 産業 農業(和牛繁殖・サトウキビ・水稻等)、漁業(カジキ(1,000本/年)・アカマチ等)、観光産業等があります。</p> <p>4. 議員 10人 ※与党系と野党系が5対5の同数となった。 採決に加わらない議長を自派から出すと不利になるため、2018年9月の改選後町議会では、議長選で与野党が互いに相手側候補に投票して票数が同数となり、くじ引きで当選しても辞退するという状態が1ヶ月以上繰り返され、99回目に議長選でようやく与党系議員が議長に決まった</p> <p>5. 観光客 4万人/年 2016年より飛行機の大型化や増便により1万人/年増</p> <p>6. その他 路線バス無償・与那国馬・学校給食無償化</p>
	<p>II. 定住促進の取り組み</p> <p>1. 視察目的 本市も島に学校をかかえていることから、国のモデル事業である離島教育環境改善事業と町単独事業の町営熟の効果等について研究した。</p> <p>2. 教育関連</p> <p>1) 学校規模</p> <p>那国小学校 79人 6クラス 久部良小学校 40人 4クラス・・・複式学級 比川小学校 14人 3クラス・・・複式学級 与那国中学校 30人 久部良中学校 17人</p>

概 要

※統廃合については、住民反対。(統廃合は禁句らしい)

2) 離島教育環境改善事業・・・2017年度～2019年度(3カ年)

① ICTの活用でバーチャル空間「つながる教室」を実現し、遠隔授業、遠隔交流学習を行う事で、離島の複式学級解消や通信制高校設置の実現など、離島の教育課題解消に向けた実証実験。

②教育面での地域格差が存在する。

特に離島では児童生徒の減少により複式学級化が進んでいるなか、いかに多様性を育み、学習意欲の向上を図る。

また高等学校のない離島に住む子どもたちが、中学校卒業と同時に進学のために島を離れざるを得なくなる「十五の春」も避けては通れない。

これら離島の教育環境改善を目指した実験。



- 教室の大型スクリーンによる教育
- 学校間での双方間での合同授業
- 沖縄本島との学校間での双方間での合同授業
- 中学校は沖縄本島の高校とも双方間での総合学習
- ※島根県、海士町との双方間での勉強

3) 町営塾

①開始時期 2012年から(中学2.3年対象)、その後小学校4年生から5年生、中学1年生に拡充してきた。

②日数 160日/年

③場所 町の複合型施設内

④講師 東大NETアカデミー(学生)

オンラインによる学習 費用:1,900万円/年

⑤授業料 無料(教材は自己負担)

※無料のせいか本気を出さない子供いる様である。

⑥参加率 児童生徒の約50%

⑦時間割

児童(小) 17:45 ~ 19:15

生徒(中) 19:30 ~ 21:00



曜日	月		火		水		木		金	土
時間	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B
17:45 ~ 19:15	小5算数 1	小5算数 2	小6算数 1	小6算数 2	小4算数 1	小4算数 2	中3理科 1	小4国語 1	小6国語 1	小5国語 1
19:30 ~ 21:00	中2国語 1	中3国語 1	中1国語 1	中3国語 1	中1国語 2	中1国語 1	中3国語 1	中2国語 1	中3国語 1	中2国語 1

3. 効果・・別紙 資料参照

①全国学力・学習状況調査

沖縄県は全体的に低い位置にあるが、与那国町は年々上がってきた。

また、国語は小6年生、中3年は全国平均を大幅に上回った。

算数は小6年生全国平均を大幅に上回った。

②他校及び沖縄県の一部の学校等との交流が図れ、多様な意見が出る様になった。

③高校進学在意欲向上と各校の参考例を把握できる。

※「十五の春」・・・高校は、石垣市または那覇市等が主流

高校の宿舎等も整備されているが、希望定員をオーバーしているとのこと。

宿舎であっても親の負担は大

4. 課題

1) 離島教育環境改善事業は2019年度で国の予算は終えたが、今後継続にあたり費用は増してくる。

2) 更なる学力の向上

5. 感想

1) ICTはリアルタイムに動くことから他校との交流や合同学習に効果あり。

2) 先方がTV会議システムを持っていると、町の運営でも使用できる。

3) 本題とは別であるが、離島の児童生徒は教育面からも費用負担増となることから、島外の研修・発表会・体育大会等への実費負担分は助成していた。

※高校進学面では費用増大

6. 本市への参考点

1) 島のICTはリアルタイムに動かないことを聞いている。改善が必要。

2) 小規模声校は学校間の総合学習も必要と感じた。(予算が許せば)

交流が必要・・・多様な意見・考え方を知る必要あり。

3) 町営塾

島の生徒は夏休み等学校で学習しているが、本市全体としては困難か。

7. その他

町の職員を募集するも、ここ3年応募ゼロで職員運用に苦慮している。

添付書類

視察資料

視察状況写真

名刺

